

申し込み不要

「地域をつむぐ医療文化」を語る会

# テーマ 「英国式 人生最終段階のケア」 ～ Gold Standards Framework 戦略～

講演者 英国Gold Standards Framework (G S F 代表)

**Keri Thomas 教授** (日本語通訳あります)

日時 平成27年 **6月18日** (木)  
18:00～19:30

場所 京都府医師会館  
3階310会議室 (大ホール)

参加対象者 医師・医療や介護にかかわる多職種

## プログラム

18:00～18:15

千田 一嘉 (国立長寿医療研究センター在宅連携医療部) より  
Thomas教授とわが国におけるGSFの意義の紹介

「地域包括ケアシステム構築の要、高齢者、家族の安心安全のためのプラチナな人生最終段階のケア」

18:20～19:10 Thomas教授講演

19:10～19:30 質疑応答



※駐車場に限りがございます。できるだけ公共交通機関をご利用ください。

超高齢社会のわが国で地域包括ケアシステムの構築には、人生の最終段階のケア(EOLC)の拡充が、喫緊の課題です。

英国GSF戦略は、1. 患者視点でのEOL患者の早期同定、2. アドバンス・ケア・プランニング(ACP)取得、3. 質の高いEOLC提供の三段階からなります。

「驚きの質問」で患者さんの視点に立脚したEOLCが始まります。

GSF戦略は多職種協働を促進し、多職種の賛同者を増やし、避け得る緊急入院を減らし、QOLを向上し、医療費は削減しました。

GSF代表のThomas教授からGSF戦略の本質を伺います。

## 【共催】

○国立研究開発法人国立長寿医療研究センター  
在宅連携医療部

Tel:0562-46-2311 (内線:6215)

Fax:0562-46-5268

○一般社団法人京都府医師会

在宅医療・地域包括ケアサポートセンター

Tel:075-354-6079 / Fax:075-354-6074

## 講師紹介

### 【略歴】

The Royal London Hospital Medical School卒業  
総合診療専門医 (GP)として地域医療を支え、ホスピス・ケアにも従事  
University of Birmingham名誉教授 (EOLケア)

2001年Gold Standards Framework設立  
Train-the-trainer (指導者を育てる) 戦略で、全英で人生最終段階に近づく人々に黄金の (GOLD)ケア方法を総合診療専門医に広める草の根運動を展開  
2008年には英国保健省の公式プログラムに採用  
2010年には英国保健省から独立した人生最終段階のケアの研修・認定機関となる

2010年International Society for Advance Care Planning and End of Life Care (ACPEL) を設立

### 【著書】

“Caring for the Dying at Home” (2004)  
(死にゆく方々の在宅ケア)

“Advance Care Planning in End of Life Care”  
(人生最終段階でのアドバンス・ケア・プランニング)  
(2010) など多数。



在宅連携医療部/長寿医療研究開発費27-6

「日本版gold standards framework戦略にもとづく地域包括ケアシステムに関する研究」からのお知らせ